

**Xpand!™**

Version 1.0



## Copyright

© 2006 Digidesign, a division of Avid Technology, Inc. All rights reserved. This guide may not be duplicated in whole or in part without the express written consent of Digidesign.

Digidesign, Avid, Pro Tools, Pro Tools|HD, Pro Tools LE, Pro Tools M-Powered, Digidesign Digi 002, Digidesign Command|8, Digidesign Control|24, Digidesign D-Command, Digidesign D-Control, Digidesign ProControl, and RTAS are either trademarks or registered trademarks of Avid Technology, Inc. in the US and other countries. All other trademarks contained herein are the property of their respective owners.

Product features, specifications, system requirements, and availability are subject to change without notice.

PN 9329-19038-01 REV A 1/24

## 著作権

すべての著作権は、アビッドテクノロジー株式会社デジデザイン事業部に帰属します。デジデザインの書面による許可なく、本書の一部または全部を複製することはできません。

上記の製品名は、アビッドテクノロジー株式会社の商標および登録商標です。その他の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

製品の機能、仕様、システム要件は、予告なく変更することがあります。

# 目次

第 1 章	はじめに	1
	機能	1
	システムの必要条件	2
	プラグインの使い方	2
	凡例	2
第 2 章	インストール	3
	Xpand! をインストールする	3
	Xpand! を削除する	3
第 3 章	Xpand! の操作	5
	パラメータを変更する	5
	MIDI コントローラーにパラメータをアサインする	6
	スマート・ノブ	6
	エディット・ページ	7
	ミキサー・ページ (MIX)	8
	モジュレーション・ページ (Mod)	10
	アルペジエーター・ページ (Arp)	12
	エフェクト・ページ (Effects)	13
付録 A.	MIDI コントローラー・アサインメント	15
付録 B.	パート一覧	17
付録 C.	アルペジエーター・モード	29
付録 D.	エフェクトとパラメータ	31



## 第 1 章

# はじめに

Xpand!™ をご利用いただきましてありがとうございます。

Xpand! は、ミュージシャン、アレンジャー、作曲家、プロデューサーを対象に開発されたプラグイン・インストゥルメントで、多数の良質なファクトリー・サウンドを持ち、あらゆるジャンルの音楽の音源として使用することができます。その直感的なインターフェースは、ユーザーのサウンド・デザインスキルを問わず、必要なサウンドを簡単に制作することを可能にしています。

Xpand! のエンジンは、サンプル・プレイバック、FM、WaveTable、バーチャル・アナログのシンセサイザ機能によって様々なサウンドを生み出し、その多彩な音色をエフェクトと共に Pro Tools システムに提供します。

---

## 機能

### 対応フォーマット

Xpand! は、Windows XP と Mac OS X の RTAS® フォーマットでのみ使用できます。

### 対応システム

Xpand! は、以下のシステムに対応しています。

- Pro Tools | HD®
- Pro Tools LE™
- Pro Tools M-Powered™

Xpand! は、Pro Tools 7.0 以降で動作します。

### 対応サンプルレートとチャンネル・フォーマット

Xpand! は、サンプルレート 44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、96 kHz、176.4 kHz、192 kHz に対応しています。

Xpand! は、モノとステレオのフォーマットでのみ動作します。

### 対応コントロール・サーフェス

Xpand! は、以下のコントロール・サーフェスから操作できます。

- Digidesign Digi 002®
- Digidesign Command | 8®
- Digidesign Control | 24™
- Digidesign D-Command™
- Digidesign D-Control™
- Digidesign ProControl®
- Mackie HUI対応コントローラー

---

## システムの必要条件

Xpand! を使用するためには、以下のいずれかのシステムが必要です。

- Digidesign認定のPro Tools | HDシステム、Pro Tools LEシステム、Pro Tools M-Poweredシステム。

### 互換性

Digidesign は、Digidesign が動作確認を行なったハードウェアとソフトウェアに対してのみ互換性を保証し、サポートを行います。

Digidesign が動作を保証するコンピュータ、オペレーティングシステム、ハードディスク、他社の機器については、Digidesign のウェブサイトに掲載されている最新の一覧表をご覧ください。

( [www.digidesign.com](http://www.digidesign.com) )

---

## プラグインの使い方

以下のプラグインの使い方については、「DigiRack プラグイン・ガイド」をお読みください。

- プラグインをインサートとして使用する。
- プラグイン・ウインドウ。
- プラグインのパラメータを操作する
- プラグインのオートメーション。
- プラグインの設定ライブラリアンを使用する。

---

## 凡例

Digidesign のガイドでは、メニューの選択やキー・コマンドを以下のとおり表記しています。

表記	操作方法
[ファイル]>[セッションを保存]	[ファイル]メニューから[セッションを保存]を選択します。
Control+N	Control キーを押したまま、N キーを押します。
Control- クリック	Control キーを押したまま、マウスをクリックします。
右クリック	マウスの右ボタンを押します。

文中のマークは、以下の内容を表しています。



*Pro Tools* システムを活用するためのヒント。



*Pro Tools* セッションのデータや *Pro Tools* システムの性能に影響がある重要な注意。



キーボードやマウスを使ったショートカット。



このガイドの別のセクションまたは別の *Pro Tools* ガイドへの関連。

## 第 2 章

# インストール

### Xpand! をインストールする

Xpand! をインストールするには :

- 1 Xpand! のインストーラー・アプリケーションをダブルクリックします。
- 2 画面の指示に従ってインストールします。

Xpand! のインストーラは、Xpand! プラグインのファイルを以下の場所に保存します。

Windows : Program Files¥Common Files¥  
Digidesign¥DAE¥Plug-Ins

Mac OS X : /ライブラリ /Application  
Support/Digidesign/Plug-Ins

Xpand! のインストーラは、プラグインのコンテンツ・ファイル ( Xpand!.dat ) を以下の場所 ( コンテンツ・フォルダ ) に保存します。

Windows : Program Files¥Digidesign¥Xpand!

Mac OS X : ライブラリ /Application  
Support/Digidesign/ Xpand!



Xpand! プラグインはコピー保護されていないので、オーソライズする必要はありません。

### Xpand! を削除する

Xpand! プラグインをシステムから削除するときは、使用しているコンピュータのプラットフォームに合わせて、以下の要領に従ってください。

Windows XP :

Xpand! プラグインを削除するには :

- 1 スタート・メニューから設定 > コントロールパネル > ソフトウェアを選択します。
- 2 インストールされているアプリケーションから Xpand! プラグインを選択し、[ 変更と削除 ] ボタンを押します。
- 3 画面の指示に従ってプラグインを削除します。

Mac OS X :

Xpand! プラグインを削除するには :

[Plug-Ins] フォルダとコンテンツ・フォルダにある [Xpand!] という名前がついたファイルすべてをゴミ箱または [Plug-Ins (Unused)] フォルダにドラッグします。



## 第 3 章

# Xpand! の操作

FM、WaveTable、バーチャル・アナログ・シンセであり、マルチ・サンプル・インストゥルメントでもある Xpand! は、様々なサウンドを制作できるバーチャル・ミュージック・ワークステーションです。

Xpand! の使い方は非常に簡単で、すでにバーチャル・インストゥルメントやハードウェア・ワークステーションを使用したことがある方には何も説明する必要がない程です。

Xpand! は、マルチ・ティンバーではありません。1つの MIDI チャンネルに1つのインスタンス（プラグインの実体）をアサインすると、4つのシンセサイザー・スロットが使用できるようになり、ミックス、MIDI、アルペジエーター、モジュレーション、エフェクトの設定をそれぞれ個別に行なうことができます。各スロットは、500あるシンセサイザー・プリセット（「パート」と呼ぶ）の1つを選択できます。

これら4つのスロットと「パート」の設定は、「パッチ」として1つにまとめて保存できます。Xpand! には、有名なサウンド・デザイナーが制作した1,000以上のパッチが付属しています。Xpand! の多様性を知る上でも、ぜひこれらのパッチをブラウズしてみてください。



「パッチ」は、プラグイン設定の名前でもあります。RTASプラグインの使い方については、「DigiRack プラグイン・ガイド」をお読みください。

## パラメータを変更する

### マウスを使う

Xpand! プラグインは、そのスライダーやつまみをクリック&ドラッグしたり、スクロール・ホイールを上下にスクロールして操作できます。

ロータリー・コントロールは、水平方向または垂直方向にクリック&ドラッグして操作します。パラメータの値は、上または右にドラッグすると増加し、下または左にドラッグすると減少します。



コントロールをドラッグする

### キーボード・ショートカット

Control (Windows) または Command (Macintosh) を押さえながらコントロールを操作すると、微調整が行なえます。

コントロールを Alt- クリック (Windows) または Option- クリック (Macintosh) すると、デフォルト値に戻ります。

## コントロール・サーフェスを使用する

Xpand! は、Pro Tools に対応したすべてのコントロール・サーフェスから操作できます。詳しくは、コントローラーの製品ガイドを参照してください。

---

## MIDI コントローラーにパラメータをアサインする



サステイン・ペダルやボリュームなど、すでにアサインされている MIDI コントローラーに加えて、その他の MIDI コントローラーを Xpand! のパラメータにアサインすると、MIDI キーボードやコントロール・サーフェスからリアルタイムでの操作やオートメーションが可能になります。MIDI のアサインメントは、パッチごとに保存されます。

MIDI コントローラーを Xpand! のパラメータにアサインするには：


コントロールを右クリック (Windows) または Control-クリック (Macintosh) し、[Assign] を選択して、ポップアップ MIDI CC リストからコントローラー番号を選択します。


または

コントロールを右クリック (Windows) または Control-クリック (Macintosh) し、[Learn] を選択して、MIDI キーボードやシーケンサーのつまみまたはコントローラーを動かします。動かしたコントローラーが、選択したパラメータにアサインされます。

MIDI コントローラーのアサインメントを削除するには：

コントロールを右クリック (Windows) または Control-クリック (Macintosh) し、[Forget] を選択して、MIDI コントローラーのアサインメントを削除します。

 MIDI コントローラーのリストとパラメータへの標準的なアサインメントについては、付録 A をご覧ください。

 Xpand! のパラメータ・アサインメントは、Digidesign およびサード・パーティーのハードウェア・コントロール・サーフェス用にあらかじめ設定されています。

---

## スマート・ノブ



Xpand! の上部には、スマート・ノブと呼ばれる便利なコントロールが 6 つあります。これらは、プリセットのパートやパッチの音色、エンベロップ、その他の設定を変更してセッションに適応させるためのものです。各パートでは、Xpand! をできるだけ使いやすくするため、プロのサウンド・デザイナーが重要なパラメータを選んでスマート・ノブにあらかじめアサインしています。アサインされたパラメータは、それぞれノブの下にある黒いフィールドに表示されます。

## スマート・ノブのアサインメント・リスト



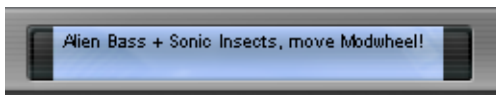
左のリストから特定のパート（A、B、C、D）またはパッチ全体（GLOBAL）を選択し、スマート・ノブの表示を設定します。

## レベル（マスター・ボリューム）



スマート・ノブ・セクションの右には、マスター・ボリューム・コントロールとクリップ・インジケータがあります。

## スマート・ディスプレイ



スマート・ディスプレイは、コンテキスト・センシティブ（文脈依存）のテキスト・ディスプレイです。パッチやパートを選択すると、その説明が表示されます。ノブやコントロールを操作すると、そのパラメータ名と値が表示されます。入力されたオートメーションのパラメータ値は表示しません。パラメータをクリックすると、その値が表示されます。マウスを動かさなければ、値は変更されません。

スマート・ノブのアサインメント・リストの [Global] を選択すると、選択したパッチに関する短い説明が表示されます。

## エディット・ページ



スマート・ノブ・セクションの下には、4つのタブがあります。それぞれのタブをクリックすると、パートの細かい設定を行なうコントロール・ページが表示されます。

タブ	コントロール
MIX	ミキサー、パン、FX センド、MIDI
MOD	モジュレーション・マトリックスの設定
ARP	アルペジエーターの設定
FX	エフェクトのロード&エディット

## ミキサー・ページ (MIX)

このページでは、パートのボリューム、ステレオ・フィールドの位置、内蔵エフェクトへ送るセンドの値を設定します。MIDIインプット・トランスポーズとスプリット・レイヤー（鍵盤の範囲）の設定もここで行ないます。


### パートの選択とロード



スロットのオンとオフは、青いボタンをクリックして切り替えます。スロットがオンになると、ボタンが点灯します。

オン/オフ・ボタンの周りをクリックするとパートが選択され、スマート・ノブが表示されます。

黒い名前フィールドをクリックし、ポップアップリストからパートを選択すると、スロットにパートがロードされます。名前フィールドの上にマウスのカーソルを置き、スクロール・ホイールを上下に動かしてパートをブラウズすることもできます。

 パートの一覧は、付録Bをご覧ください。

### レベル



スライダーを右へ動かすとパートのボリュームが上がリ、左へ動かすとパートのボリュームが下がります。スロットのオーディオ出力は、青いメーターに表示されます。レベル・コントロールは、ミックスとアルペジオのページではスライダー、モジュレーションとエフェクトのページではつまみです。

### パン

左右に動かして、ステレオ・フィールドのパンの位置を設定します。パン・コントロールは、アルペジオーターとエフェクトのページにも表示されます。

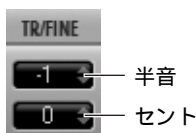
### FX1

FX1 に送るパートのセンド値を設定するつまみです。

### FX2

FX2 に送るパートのセンド値を設定するつまみです。

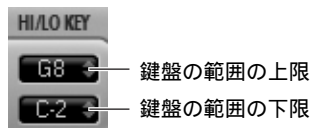
## Tr/Fine



トランスポーズ / 微調整セクションには、入力された MIDI ノートをトランスポーズするための 2 つのコントロールがあります。上のコントロールは、入力された MIDI ノートのトランスポーズを半音単位で設定します。下のコントロールは、入力された MIDI ノートのトランスポーズをセント単位で設定します。

コントロールをクリックし上下にドラッグすると、値が増減します、

## Hi/Lo Key



このハイ / ロー・キー・コントロールを使うと、パートごとに鍵盤の範囲を設定することができます。1 台のキーボードを複数のパートに分割するときに使用します。たとえば、ベースのパート A を C-1 ~ B2 にアサインし、シンセ・リードのパート B を C3 ~ G8 にアサインするような設定が可能です。

パートを鍵盤の特定の範囲にアサインするには：

ハイ / ロー・キー・コントロールを上下にドラッグして値を変更します。

または

以下の操作を行ないます。

- ・ コントロールを右クリックし、[Learn] を選択します。
- ・ MIDI キーボードの鍵盤を押します。

## モジュレーション・ページ (Mod)



モジュレーション・ページでは、パートの音を形成するモジュレーションの設定を行いません。MIDI キーボードのモジュレーション・ホイールとブレッシャー（アフタータッチ）は、モジュレーション・ソースとして使用できます。

通常、モジュレーション・ホイールはピブラートなど周期的に繰り返すモジュレーションに、ブレッシャーはボリュームやフィルタのうねりのオフセットに使用します。

Xpand! のパッチとパートの多くには、モジュレーション・ホイールとブレッシャー用の設定があらかじめアサインされています。これらの設定は、以下のコントロールで変更できます。

### モジュレーション・ホイール・コントロール

#### 形状と送信先



上のポップアップリストでは、モジュレーション用の波形の形状を選択します。送信先のモジュレーションには、LFO 波形が使用されます。[Off] と [Random] を除き、ほとんどの波形にはテンポ同期設定（Sync）の選択肢があります。このポップアップメニューを [Off] にすると、モジュレーション・ホイールの動作が送信先を直接変化させます。

下のポップアップリストでは、MIDI キーボードのモジュレーション・ホイールによるモジュレーションの送信先を選択します。

送信先	説明
Pitch	パートの音程に適用されます。
Wave	サウンドを変えます。波形の形状、FM モジュレーションの深さ、サンプル・スタート・ポイント・オフセット、デチューニングなど。
Filter	パートのフィルタの遮断周波数に適用されます。
Volume	パートのボリューム・レベルに適用されます。
Pan	ステレオ・フィールドのパートの位置に適用されます。

#### 速度（Rate）

このつまみを動かして、モジュレーション・ホイールのモジュレーションの速度を設定します。Saw Sync のような同期形状では、固定の速度を設定します。Sine、Tri、Saw などの形状を使用するときは、LFO の速度は自由に調整できます。

#### 深さ（Depth）

このつまみは、モジュレーションによって信号が受ける作用の割合を設定します。このコントロールは複極式で、プラスとマイナスの値を設定することができます。



たとえばモジュレーション・ホイールの形状を [Off] にし、送信先を [Pan] にすると、モジュレーション・ホイールでパンを左（深さの値がマイナス）または右（深さの値がプラス）にふるることができます。

## プレッシャー・コントロール

MIDI キーボードの多くにはプレッシャー（アフタータッチ）機能があり、最初に鍵盤を弾いた後、その鍵盤を押さえる強さによって MIDI コントロール信号を生成することができます。

Xpand! では、このコントロール信号を使ってモジュレーションを行なうことができます。

### 送信先



このポップアップリストから MIDI キーボードのプレッシャーによるモジュレーションの送信先を選択します。

送信先	説明
Pitch	パートの音程に適用されます。
Wave	サウンドを変えます。波形の形状、FM モジュレーションの深さ、サンプル・スタート・ポイント・オフセット、デチューニングなど。
Filter	パートのフィルタの遮断周波数に適用されます。
Volume	パートのボリューム・レベルに適用されます。

## 深さ（Depth）

このつまみで、プレッシャーによって信号が受ける作用の割合を設定します。このコントロールは複極式で、プラスとマイナスの値を設定することができます。



たとえば送信先を [Filter] にすると、アフタータッチによってフィルタの遮断周波数を増加（深さの値がプラス）または減少（深さの値がマイナス）させることができます。

---

## アルペジエーター・ページ (Arp)



アルペジエーターは、あらかじめ設定したリズム・パターンでノートを自動的に演奏します。各パートには、独自のアルペジエーターがあります。


アクション・パッドやループなどのパートでは、そのサウンドにアルペジエーターが不可欠なため、自動的にスイッチが入ります。

### オン / オフ (On)

このボタンをクリックして、アルペジエーターのオンとオフを切り替えます。アルペジエーターは、ノートを押さえている間、選択したパターンを演奏します。アルペジエーターをオンにすると、ボタンが点灯します。


### ラッチ (Latch)

ラッチ・ボタンをクリックすると、演奏がラッチ・モードになります。このモードでは、鍵盤を放した後もアルペジエーターは演奏を続けます。放した鍵盤のアルペジオは、別の鍵盤を弾いたときにのみ解除されます。ラッチ・モードをオンにすると、ボタンが点灯します。

 アルペジエーターのスイッチが入ると、サステイン・ペダルがラッチ・スイッチとして機能します。

### モード (Mode)

モード・ディスプレイをクリックすると表示されるポップアップリストから、アルペジエーター・モードを選択します。アルペジエーター・モードは、押さえられたノートをトリガーするためにアルペジエーターが使用するリズム・パターンです。

 アルペジエーター・モードの一覧は、付録 C をご覧ください。

### 速度 (Rate)

このポップアップリストでアルペジエーターの速度を選択します。[1] は全音符を、[32] は 32 分音符を表しています。付点は[\*] で、連符は [T] で表されます。

## エフェクト・ページ ( Effects )



Xpand! には、1つのインスタンスに2つのエフェクトがあります。各パートのセンド・コントロールは、ミックス・ページとエフェクト・ページにあります。

## オン / オフ



このボタンをクリックして、エフェクトのオンとオフを切り替えます。エフェクトをオンにすると、ボタンが点灯します。

## 種類 ( Type )




ポップアップリストからエフェクトを選択します。

## パラメータ 1 & 2



選択したエフェクトの2つのパラメータを操作します。パラメータは、エフェクトの種類によって異なります。

 エフェクトとパラメータの一覧は、付録Dをご覧ください。

## FX1 へ ( To FX1 )

FX2の出力信号を、直接アウトプットに送る代わりに、FX1に送ります。100%に設定すると、すべての出力信号がFX1に送られ、0%に設定すると、まったく送られません。



## 付録 A

# MIDI コントローラー・アサインメント

パラメーターへのコントローラー・アサインメント  
(デフォルト):

MIDI CC	標準機能
7	マスター・アウトプット・レベル
10	パート A バン
16	パート A スマート・ノブ 1
17	パート A スマート・ノブ 2
18	パート A スマート・ノブ 3
19	パート A スマート・ノブ 4
72	グローバル・リリース
73	グローバル・アタック
74	グローバル・カットオフ
75	グローバル・ディケイ
79	グローバル・フィルタ・エンベ ロップ・デブス
80	パート A スマート・ノブ 5
81	パート A スマート・ノブ 6
91	パート A FX1 センド
93	パート A FX2 センド



ユニバーサル・リアルタイム・オクター  
ブ・チューニング SysEx メッセージにも  
対応しています。

標準機能を持つコントローラー (パラメータにアサ  
インされていないとき):

MIDI CC	標準機能
1	モジュレーション・ホイール
5	グライド・タイム
11	エクスプレッション
64	サステイン・ペダル
65	グライド・オン/オフ

標準機能を持つコントローラー (パラメータへアサ  
インできないコントローラー):

MIDI CC	標準機能
6	RPN データ・エントリ
100	RPN セレクト (LSB)
101	RPN セレクト (MSB)
120	オール・サウンド・オフ
121	コントロール・リセット
123	オール・ノート・オフ

対応 RPN :

0	例: ピッチ・バンドの範囲 CC100 = 0, CC101 = 0, CC6 = 半 音単位のバンドの範囲
1	例: 微調整 CC100 = 0, CC101 = 1, CC6 = 微 調整の値



## 付録 B

# パート一覧

### フォルダ

Soft Pads
Bright Pads
Action Pads
Pad Layers
Percussive
Polysynths
Synth Brass
Soft Leads
Hard Leads
Ambience + FX
Acoustic Piano
Electric Pianos
Organs
Clavinets
Strings
Vocals
Brass + Woodwind
Mallets
Bells
Guitars
Ethnic

### フォルダ ( 続き )

Hits
Synth Basses
Basses
Drums
Percussion
Loops
Basics

*Softpads*

Sweepscape
Massive Pad
Sea Spray
Shimmer
Singing Pad
Sweeping Overtones
Epic Pad
Phaser Pad
Gentle Bells Sweep
Triangle Bend
Gentle Man
Bell Pad
Gentle Pulser
Rich Chaos
Kapow Pad
Simple Sine
Mother Of All Pads
Swoosh Pad
80s Synth Stack
Basic Soft Pad
Distance
Fat Octave Pad
Fehler Tron Choir
Fehler Tron Strings
Grand Octave
Mellow Band Pass Pad
Cuddly Pad
Noise Band 1

*Softpads ( 続き )*

Triangle Pad
Simple Saw
Soft Noiseband
Soft + Squarish
Soft Machinegun
Square Sample&Hold
Squarish
Warm + Fluffy
Warmth
Smooth Wavetable
Slow Swimmer
Sine Bend
Synthetic Woods

*Bright Pads*

Majestic
Bright Bend Up Pad
Oceanica
Slap Bells
Bright HPF Sweep
Classic 5th Sweeper
Super Smooth
Mysterious Bells
Sweeper
Artificially Enhanced
Electric Pad
Sawtooth Bend
PWM Bend

*Bright Pads ( 続き )*

Fuzzy Saws 1
Band Pass Square
Bright Octaves
Heavy Octaves
Phaser Jet
Resolution
Steamy Square
Tune Up
Big Belly Pad
Bright PWM
Bright Sync Sweep
Bright Sync Waves
Bright Wave Bells
Floater
Fuzzy Saws 2
Fuzzy Saws 3
High Pass Sweeper
Nice Sweeper
Saw + Strings
Soft Square Pad
Square Bend
Big Sweeper
Sparkle
Digital Cascade
Soft Fizzle

### Action Pads

Glittering Pad
Harmonics Reso Atmos
Synco Funk
Vocoder Loop Pad
Sample & Hold Pad 2
Hollow Phaser Gate
Accented Gater
Sample & Hold Pad 1
Rich Pad + Sparkles

### Pad Layers

Classic Bell
Dirt Monster
Lightness
Lunar Desert
Menacing
Heavy Breathing
Wavetable Saw Sweep
Alien Landscape
Kalimba Melody
Subsonic Whup
Bright Noise Sweep
Wavetable Tinkles
Psychedelic Monks
Pulsing Sparkle
Inharmonic
Nightmare Vox
Wavetable Square Sweep
Falling Noise Pulse
Rhythmic HP
Sparkles
Noise Layer
Magic Sequence
Varied Pulse
Pulsing LP Noise
Windchimes
Belly
S&H Noise Sweep
Sweeping Saw LFO

### Pad Layers ( 続き )

Heaviness
Bendy Chime
Dancing Harmonics
Eerie Space
Ghost Choir
Dark Bells
Heavy Chimes Pad
Living Thing
Meta Trill
Rev Glock
Slow Metal Sweeper
Sprinkles
Syncerator
Wavetable Seq Sweep
Chimey
Bellisimo
Pulsing Schwoong
Anvils
Glitter
Noise Sweep
Deep Space
Noise Band 2
Pulsing HP Noise
Cave Drips

*Percussive*

Hollow Arp
Metal Noise Arp
Strung Up
Random Chime
Popper
Galloping Woodblocks
Arpogee
Saw Arp
Arpy 1
Soft FM Arpeggio
Syncophant
Tiney Arp
FM Tinemaker
Tinemaker
Sequencer Perc 1
Sequencer Perc 2
Hammered Metal Slap
Steam Pipes
Timbale 1
Noise Crash
Piano Attack Partial
Organ Key Clicks
Belly Attack Partial
E Piano Attack Partial
Clav Attack Partial
FM Mallet
FM Metallic Breath
FM Metallic

*Percussive ( 続き )*

FM Percussive
Vibes Attack Partial
Tapped Bottle
Analog Pulse
Analog Saw
Ac Guitar Attack Partial
Muted El Guitar Attack
Synth Guitar
Bass Guitar Pick
Hat
80s Cowbell
Agogo 1
Agogo 2
Analog Metal
Bent Metal
Castanet Attack Partial
Chine Type
Woody
Crash
Electro Blip
Electro Hat
Electro Ride
Electro Tom
Electro Wood
Endless Kick
Flexible Noise
Galloping Pipes
Jingle Bell

*Percussive ( 続き )*

Kick Drum
Metal Girl
Metal Guy
Pitched Cabasa
Reso Zap
Steamy Pipes
Tambourine
Timbale 2
Triangle
Windchimes
Woodblock

### *Polysynths*

Attackertronic
D Something 1
Techno Stadium
Porta Bend
Smooth Metal
Simple Strings
Sparkling
Bright Zapper
Standard Bend Poly
Bruce The Saw
Bug Terminator
Classic Saw Poly
Sync Attack
Diffused Saws
Digital Fantasy
Percy Saw
Puncher
Big Strings
Slapback
Stratosphere
Attack Sweep
Basic Pulse Width
Big Octave Strings
Bright n Smooth
Chorus Strings
Classic Digi Metal
D Something 2
Digital Metal

### *Polysynths ( 続き )*

Lush Digi Stack
Percussive Choral
Perky Chords
Propogate
Sync Funk
Techno Chords
Tines Pad
Vocalised
Wavy

### *Synth Brass*

Attack Brass
Classic Synth Horns
Spitty Synth Brass
Warm Horns
Bright n Bendy
Brighter Horns
Bright Synth Brass
Tune Up Brass
Brite n Tite
Attack Reso Brass

### *Soft Leads*

Nice Saw
Lost In Space
Metal With Mandolins
Not Too Phased
Unison Square Lead
Soft Sync
Chime Lead
Clicky Phaser Lead
Nice Wave
Resonating Lead
Smooth Square
Vocalish
Theremin
Calliope
Bend Saw
Light Square Lead
Tri Self Oscillating
Soft Saw
Whiner
Fuzzy Pulse

### *Hard Leads*

Saw Stack
Dangerous
Velosync
A Little Phased
Excited
Deep Fried
Dynamic Dirt
Square Stack
Insyncerator
Digi Lead
Dirty Square
Square Uni Sync
Fifth Saw
Nasty 5th
Pauls State
Saw 5th
Saw Octave Stack
Saw Octave
Saw Stack 2
Simple Saw
Syncer
The Razor
Wire Lead
Bright Unison
1 Osc Pulse Lead

### *Ambience + FX*

Underwater Cave
Snoring Vogon
Reverse Melody
S&H Reso Atmos
Vogon Alarm Clock
It's Damp In Here
Lonely Space Traveller
Flying Zapper
Pulsating Sub
Mans Best Friend
Didjeridont
Ambient Droplets
Subsonic
Heavy Wind
Pressure Leak
Slave Ship
Ambient Resonance
Ausserirdische
Chatter
Cosmic Hail Storm
Drunken Organist
Gentle Grains
Harp On
Musical Cosmology
Rhythmatron
Rhythmetic

### *Acoustic Piano*

Natural Grand Piano
Grand Piano Eco
Reduced Piano
Resonant Ambience
Resonant Ambience Eco
Honky Tonk Piano
Upright Piano
Piano Soft Layer
Piano Med Soft Layer
Piano Med Hard Layer
Piano Hard Layer
Piano Hardest Layer

### *Electric Pianos*

Suitcase
Suitcase Selector
Mark 1
Mark 1 Selector
Wurlt
Wurlt Selector
Pretty FM
Warmth FM
Synth EP
FM EP Body
FM Piano Bodies 1
Analog Piano Body
FM Tinemaker
Tinemaker

### *Organs*

The Classic B
Clean + Warm
Full Bars
Dirty 70s
Full n Rich
Jazz
Kick Me
Paler Shade Of White
Reggae Organ
The Kid
Cruisey Chap
Cartoon OClock
Nice n Smooth
Full Rock
Clean + Funky
Huge Cathedral
Welcome
Cathedral Organ
Simple Cathedral Organ
Tonewheels Bleed
Transistor Bleed

### *Clavinets*

Clavinet
Clavinet + Tone Control
Voice Mod Clav
Wah Clav
Bi-Phaser Clav
Phaser Clav
Tremolo Clav
Amped Clav

### *Strings*

Big Legato Strings
Big Legato Pad
Formant Shift Strings
Soft Legato Strings
Soft Legato Pad
Bright Legato Strings
Bright Legato Pad
Pizzicato Strings
Legato-Pizzicato
Hybrid Strings Stack
Hybrid Pad
Formant Shift Hybrid

### *Vocals*

Aah Choir
Aah Choir Pad
Aah Choir High Pass
Ooh Choir
Ooh Choir Pad
Ooh Choir High Pass
Ooh To Aah Choir
Aah To Ooh Choir
Breathy Hybrid
Breathy Pad
Breathy High Pass
Smooth Hybrid
Smooth Pad
Smooth High Pass
Digi Choir
Digi Pad
Digi High Pass
Old Faithful
Faithful Pad
Faithful High Pass
Classic Fair
Fair Pad
Fair High Pass

### *Brass + Woodwind*

Natural Brass Section
Brass Soft Layer
Brass Hard Layer
Bigger Section
Hybrid Brass
Hybrid Octaves
French Horns
Hybrid Horns
Solo Trumpet
Soft Trumpet
Hard Trumpet
Trumpets Section
Tenor Sax
Soft Tenor Sax
Hard Tenor Sax
Tenor Saxes Section
Clarinet
Soft Clarinet
Hard Clarinet

### *Mallets*

Vibraphone
Marimba
Xylophone
Music Box
Bent Marimba
Vibratone

### *Bells*

Glockenspiel 1
Tubular Bells
Pretty Chimes
Light Bells
Analog Chimes
Big FM Bells
Complex Bells
Digi Buzz Bells
Digital Spectral
FM Bells Stack
Glassy Glockenspiel
Huge Bending Bells Pad
Nasal Bells
Reso Noise Bells
Woodpecker Bells
Pitched Triangle
Church Bells Loop
Reversed Glock Melody
Glock Gliss Down
Glock Gliss Up

### *Guitars*

Steel String Acoustic
Steel String Ac + Harmonics
Steel String Ac Harmonics
Soft Steel String
Med Steel String
Hard Steel String
Nylon String Acoustic
Nylon String Ac + Harmonics
Nylon String Ac Harmonics
Soft Nylon String
Med Soft Nylon String
Med Hard Nylon String
Hard Nylon String
Very Hard Nylon String
Clean Electric Guitar
Mod Wah Clean
Dynamic Wah Clean
Dirty Guitar
Mod Wah Dirty
Dynamic Wah Dirty
Clean Electric 1+5 Strum
Clean Major Bar Chord
Clean Minor Bar Chord
Powerchords + Feedback

### *Ethnic*

Sitar
Gentle Sitar
Kalimba
Melodic Kalimba
Panpipes
Soft Panpipes
Hard Panpipes
Panpipes Pad
Percy Bottle
Soft Bottle
Synth Bottle Perc

### *Hits*

Orchestra Hit 1
Orchestra Hit 2
Orchestra Hit 3
Orchestra Hit 4
Orchestra Hit 5
Orchestra Hit 6
Orchestra Hit 7

### Synth Basses

Pulse Thumper
Wide Unison Saw Bass
Two Osc 303 Imposter
Percy FM Bass
Ultra Fuzz Attack
Tek Bass
Phaser Face Bass
Simple Analog Thumper
Rave Saw + Sync Bass
Subsonic 2
Super Fuzz
Octa Saw Bass
Sync Bass
Car Chase Bass
Pulsating Vocal Fuzz
Aliased Wavetable Bass
Dirty Fooger Bass
FM Velo Start Bass
Gritty Saw Bass
Hybrid Thump Bass
Jupiter Unison Bass
Metallic Fuzz Bass
MKS Uni Bass 2
MKS Uni Saw
Reso Wow Bass
Rubberly Bass
Simple Saw Bass
Simple Wow Bass

### Synth Basses ( 続き )

Subsonic 1
The Lonely Guy
Tight Ow Bass
303 Imposter
Unison Square Bass
Wide Unison Bass
1 Osc Saw Bass
1 Osc Saw Sync Bass
1 Osc Square-Pulse Bass
1 Osc Square-Pulse Sync Bass
2 Osc Pulse Sync Attack Bass
2 Osc Saw Sync Attack Bass

### Basses

Full Pick Bass
Soft Pick Bass
Hard Pick Bass
Full Finger Bass
Soft Finger Bass
Hard Finger Bass
Very Hard Finger Bass
Double Bass
Soft Double Bass
Medium Double Bass
Hard Double Bass

### Drums

Kicks Selector
Snare Selector
Hats+Toms+Cyms Selector
Clap+Cow+Tam Selector
Kicks Menu
Snare Menu
Sidesticks Menu
Claps Menu
Hi-Hats Menu
Toms Menu
Crashes Menu
Splashes Menu
Rides Menu
China Type Menu
Cowbells + Tambs Menu

*Percussion*

Natural Percussion
Electronic Percussion
Conga Menu 1
Conga Menu 2
Bongo Menu 1
Bongo Menu 2
Tambourine Menu
Maracas Menu
Bongos+Congas+Timbales
Metallic + Wooden Perc
Shaken Percussion
Windchimes
Timpani
Timpani Low Velo
Timpani Med Velo
Timpani Hard Velo
Taiko

*Loops*

Human Beatbox 080
Acoustic Drums 100
Acoustic Drums 120
Acoustic Rock 120
Acoustic Vintage 100
Reggae 120
Big Beat 100 01
Big Beat 100 02
Big Beat 100 03
Big Beat 100 04
Big Beat 100 05
Electronic 110 01
Electronic 110 02
Electronic 110 03
Electronic 110 04
Electronic 110 05
Electronic 120 01
Electronic 120 02
Electronic Perc 120
Drum n Bass 160 01
Drum n Bass 160 02
Drum n Bass 160 03
Drum n Bass 160 04
Perc Loops 90
Tek Chords 120
Melodic Loops 100

*Basics*

Poly Saw
Poly Square
Poly Pulse
Poly PWM
Poly Triangle
Poly Sine
Poly Digital Wave
Poly Electro Drum
Mono Saw
Mono Square
Mono Pulse
Mono PWM
Mono Triangle
Mono Sine
Mono Digital Wave



## 付録 C

# アルペジエーター・モード

アルペジオ	説明
Up	押さえた鍵盤を下から上に演奏します。
Up 2	Up を 2 オクターブの範囲で演奏します。
Up 3	Up を 3 オクターブの範囲で演奏します。
Down	押さえた鍵盤を上から下に演奏します。
Down 2	Down を 2 クターブの範囲で演奏します。
Down 3	Down を 3 クターブの範囲で演奏します。
U & D	Up and Down: 押さえた鍵盤を下から上に、そしてまた下に演奏します。
U & D 2	U & D を 2 オクターブの範囲で演奏します。
U & D 3	U & D を 3 オクターブの範囲で演奏します。
U & D 3T	U & D 3 のスイング調です。
Play Order	弾いた鍵盤が順に演奏されます。
Random	弾いた鍵盤が不規則に演奏されます。

アルペジオ	説明
Random 2	Random と同じですが、1 オクターブ上のノートも演奏されません。
Synth Bass	シンセ・ベースの典型パターンが、弾いた鍵盤の一番下のノートで演奏されます。
Disco Bass	シンプルなベース・リフが、弾いた鍵盤の一番下のノートとその1オクターブ上のノートで演奏されます。
House Piano	ベース・ノートとコードを弾くとリフが演奏されます。
Latin Piano	コードを弾くとラテン調のリフを演奏します。
Pattern 1, 2, 3	コードを弾くと3種類のテクノ・パターンが演奏されます。

アルペジオ	説明
Vol Gate 1, 2, 3, 4	定期的にノートミュートを4つのパターンを演奏します。
Loop	ドラム・ループ、パーカッション・ループ、メロディック・ループのカテゴリにあるパートで使用するモードです。ループの速度は調整できます。他のアルペジエーター・モードも試してみてください。
Loop Shuffle	Loopと同じですが、シャッフル調にするためノートを1つおきに25%遅らせます。
Loop Swing	Loopと同じですが、スイング調にするためノートを1つおきに50%遅らせます。

## 付録 D

# エフェクトとパラメータ

カテゴリ	名前	ノブ 1	ノブ 2
Hall	Hall	Size	Shape
	Soft Hall	Size	Shape
	Bright Hall	Size	Shape
	Predelay Hall	Size	Pre-Del
	Dense Hall	Size	Shape
Room	Room	Size	Shape
	Soft Room	Size	Shape
	Bright Room	Size	Shape
	Predelay Room	Size	Pre-Del
	Dense Room	Size	Shape
Plate	Plate	Size	EQ
	Soft Plate	Size	EQ
	Bright Plate	Size	EQ
	Predelay Plate	Size	Pre-Del
	Dense Plate	Size	EQ

カテゴリ	名前	ノブ1	ノブ2
Special Reverb	Cho+Rev	Chor Depth	Rev Size
	Cho+Rev Soft	Chor Depth	Rev Size
	Cho+Rev Bright	Chor Depth	Rev Size
	Non-Linear	Size	EQ
	Reverse	Size	Diff
	Early Reflections	Size	EQ
	Drum Room	Size	EQ
	Club	Size	Shape
	Overheads	Size	Height
	Stadium	Size	EQ
	Flapper	Size	Diff
	Close	Size	EQ
	Resonators	Pitch	Decay

カテゴリ	名前	ノブ1	ノブ2
Delay	Delay	Delay	Feedback
	Lofi Delay	Delay	Feedback
	Stereo Delay	Delay	Feedback
	Lofi Stereo Delay	Delay	Feedback
	Ping Pong	Delay	Feedback
	Lofi Ping Pong	Delay	Feedback
	Gallop Echo	Delay	Feedback
	Tape Echo	Delay	Feedback
	Ducking Delay	Delay	Feedback
	Cloud Delay	Delay	Feedback
	Chaos Delay	Grain	Feedback
	Modulation	Chorus	Rate
Rich Chorus		Rate	Depth
Ensemble		Rate	Depth
Space Chorus		Rate	Depth
Quad Chorus		Rate	Depth
Voice Mod		Rate	Vowel
Phaser		Rate	Depth
Bi-Phaser		Rate	Depth
Deep Phaser		Rate	Depth
Flanger		Rate	Depth
Detune		Detune	Delay
Pitch Shift		Left	Right



[www.digidesign.com](http://www.digidesign.com)

**DIGIDESIGN**

〒107-0052

東京都港区赤坂2-11-7 ATT新館ビル 4F  
アビッドテクノロジー株式会社内

**製品情報**

Tel: 03.3505.7963

Fax: 03.3505.3417

**テクニカル・サポート**

Tel: 03.3505.4762

(HD/TDM: #30, LE: #31)

Fax: 03.3505.3417

**カスタマー・サポート**

Tel: 03.3505.4762 (# 22)

Fax: 03.3505.3417